


日塗工 整理No.(日塗工記入)		2016-39		労働災害状況調査表			
発生会社 事業所							
災害発生日時		2016年 2月 9日(金) 14時30分 頃 天候(晴) 温度(°C)湿度(%)					
災害区分		不休災害		休業災害 (休業: 60日)			
被災者	部門	生産部 小ロットライン班		雇用形態 <u>正社員</u> 派遣、契約、その他()			
	年齢	46歳	性別: <u>男</u> 女	勤続年数	25年2ヵ月	経験年数	6ヶ月
	傷病名	病名 (剥離骨折)					
	傷病部位	左膝					
災害発生状況				状況概略(写真orイラスト)			
	<p>移動式バックを使用して、充填作業を行っていたが、塗料が少なくなってきた為に、移動式バックを傾けて、バックと地面の隙間に空缶を挟みこんだ。しかし、空缶を挟んだ位置が悪く挟みこんだ空缶が外れてしまった。</p> <p>その際、移動式バックが身体の方に動き左膝にぶつかった。</p> <p>ぶつかった当初は傷みはあまりなかったが、帰宅して痛み出したために、翌日は自宅で安静にしていたが、痛みがひかなかったため、病院で検査をすると剥離骨折していた。</p>						
	災害の型 [※]			3 激突(当たる、ぶつかる)			
	起因物:			移動式バック			
	原因分類			<p>1.人的要因(man) 移動式バックを傾ける際に専用ジャッキを使用しておらず、不安定作業を行っていた。</p> <p>2.物に関する要因(machine) ジャッキが隙間に挟み込みにくい移動式バックであった。</p> <p>3.環境要因(media) 専用工具(ジャッキ)が常備されていなかった。</p> <p>4.管理的要因(management) 専用工具(ジャッキ)を使用することが周知徹底されていなかった。</p>			
対策	<ul style="list-style-type: none"> ・専用工具(ジャッキ)が使用しやすいように、移動式バックの改造を行った。(同型の移動式バックについても改造を行った) ・作業に必要な工具を揃えて、作業時には使用することを再度、徹底した。 						
	対策分類 ^{※2)} :			1-6(教育) 、 2-4(危険認識)			

※1) ①から選択

※2) ②から選択(複数可)